

第 10 - 058 号

2010 年 12 月 12 日

各 位

西武鉄道株式会社

所沢駅でのお客さまドア挟みについて

西武鉄道株式会社(本社:埼玉県所沢市、社長:白山 進)では、12 月 11 日(土)、新宿線所沢駅(埼玉県所沢市くすのき台 1-14-5)において、お客さまの衣服がドアに挟まった状態で電車を発車させるという事態が発生しました。

ご利用のお客さまには大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、深くお詫び申し上げます。

当社ではこのたび発生した事態を厳粛に受け止め、安全対策の再徹底を図り、再発防止に努めてまいります。

詳細は下記のとおりです。

記

1. 発生日時 2010 年 12 月 11 日(土)23 時 34 分
2. 発生場所 新宿線所沢駅 1 番ホーム
3. 当該電車 第 2719 電車(急行本川越行き・10 両編成・西武新宿駅始発)
4. 状 況
 - (1) 当該電車のお客さまの乗降が終了したので、駅係員はドアを閉めてよい旨の合図を車掌に送った。
 - (2) 車掌がドアを閉めた後、駅係員が、再度前方を確認すると、前から 3 両目のドア付近に女性のお客さまが立っているのを発見、乗車されるお客さまだと思い、直ちに「次の電車をお待ちください。」と放送した。
 - (3) しかしながら、その女性のお客さまがドア付近から離れないので、駅係員がそこに向かおうとした時に、電車が動き出した。(このとき、そのお客さまの上着の裾がドアに挟まっていた。)
 - (4) 駅係員はすぐに、当該電車車掌に対し、停止手信号を表示しながら「止まれ」と数回放送した。
 - (5) 電車が動き出した後、すぐに上着の裾がドアから抜けたが、その拍子にお客さまがホーム上に転倒された。
 - (6) 電車は、停止位置から7m進行後、停止した。その後、再度ドアを開け、当該お客さまの対応後、約 12 分遅れで出発した。
5. お客さまの負傷程度 直ちに病院で診察を受けましたが、外傷もなく、帰宅されました。

6. 原因 車掌の確認不足によります。

7. 再発防止策 当該乗務員に対しては基本動作の徹底について再教育を行います。
また、全係員に対し、基本動作を徹底します。

以 上